

## 「N P O ・ ボランティア」アンケート

自治労名古屋が、全組合員を対象に6月に行った「N P O ・ ボランティア」に関するアンケートの集計結果がまとまつたので報告する。組合員数約5,300人中、2,092人、（男性1,284人、女性808人）から回答があり、回収率は約40%であった。

以下はその結果の概要である。

- ◆ N P O ・ ボランティア活動を経験した及び現在活動している人は、266人で約7.7%（男性169人、女性97人）。活動分野は、環境、青少年育成、国際貢献、スポーツで54%を占めた。（図1）
- ◆ 今後若しくは今後もN P O ・ ボランティア活動をやってみたいと思っている人は、全体の約48%。995人が是非やってみたい、条件が許せばとなっている。
- ◆ この995人がやってみたい活動分野は、環境、福祉、防災で43%を占めた。（図2）

図1

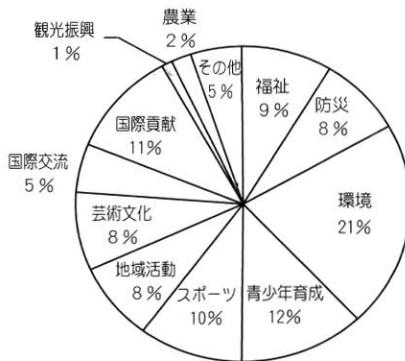
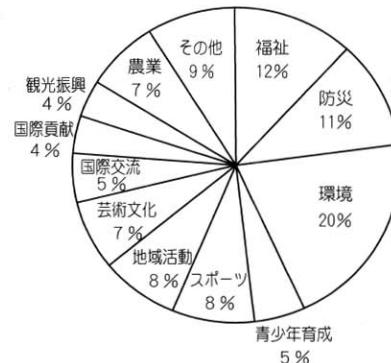


図2



（機関紙「自治労名古屋」第390号・2000. 8. 21より）

- ◆ N P O ・ ボランティア活動について、組合に期待することとして、ボランティア紹介など情報発信機能、ボランティア休暇制度の充実などの要求が、いずれも37%となつた。また、組合がN P O ・ ボランティア活動に関わることについて批判、疑問などの意見も寄せられた。

自治労名古屋は、このアンケート結果に基づき、N P O ・ ボランティアとの関わりについて、さらに組合員と協議しながら、研究を進めるとしている。

問 N P O ・ ボランティア活動について、組合に期待することは？

あてはまる番号すべてに○をつけてください。（複数回答）

- |                               |      |
|-------------------------------|------|
| 1 福祉メーダーや森林ボランティアなどを組合が主催すること | 206人 |
| 2 各ボランティア活動の紹介など情報発信機能        | 696人 |
| 3 ボランティア基金の創設                 | 136人 |
| 4 会合場所の提供                     | 90人  |
| 5 ボランティア休暇制度充実などの要求活動         | 691人 |
| 6 その他（具体的にいくつでも結構です。）         | 30人  |